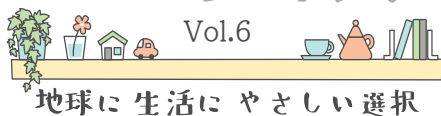


エコクイズ

Vol.6

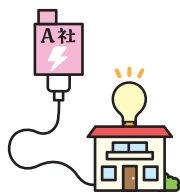


地球に生活にやさしい選択

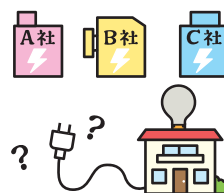
“エコ”な選択はどちらでしょうか？
地球に家庭にやさしい取り組みを始めてみましょう。

〈問題〉家庭で使う電気をどのように選びますか？

A 変更するのは手続きや内容が難しそうだから、今のまま何もしない



B 電力会社の提供するさまざまなプランを検討し、自分のライフスタイルに合った電気を購入する



答え B 電力会社の提供するさまざまなプランを検討し、自分のライフスタイルに合った電気を購入する

家庭で使う電気は、電力小売全面自由化により、さまざまな電力会社から、契約する会社を選べるようになりました。顧客を獲得するため、電気代やお得なサービスなどの競争が積極的に行われていますので、自宅の電気の使用状況に合った電力会社を選ぶことで電気代を節約できる場合があります。

エコな電気 選んでみませんか

日本の平均気温は、さまざまな変動を繰り返しながら、長期的には100年当たり1.26℃上昇しています。これを抑制するためには、要因となる二酸化炭素の排出削減に取り組む必要があります。

太陽光や風力などの再生可能エネルギーから発電した電気を使ったプランを選ぶと、地球温暖化の抑制に貢献することができます。

たかつき 歴史アラカルト 84

高槻出身説が有力な松永久秀



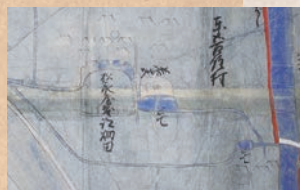
松永久秀像（しろあと歴史館蔵）

戦国時代の有名な人物と高槻との接点を取り上げます。今回は、戦国武将の松永久秀です。

久秀は、主君の三好氏や將軍足利義輝を殺害し、東大寺の大仏殿を焼いた戦国時代有数の悪人とされてきました。しかし悪行に関する逸話には後世に誇張や創作されたものが多く、現在は、史実に基づく再評価が進んでいます。

久秀の出身地はこれまで、山城国西岡（京都府向日市・長岡京市）や阿波国（徳島県）、摂津国東五百住（本市東五百住町）など、複数の説がありました。そして近年の研究により、東五百住の土豪の出身とする説が最も有力視されるようになりました。

江戸時代に郡家村と東五百



絵図に記された「松永屋敷跡畑田」（郡家財産区管理会蔵、しろあと歴史館寄託）

住村の境界を確認するために作られた絵図に「松永屋敷跡畑田」と記された、堀に囲まれた一面が描かれています。

江戸時代に人気のあった観光案内書「摂津名所図会」にも、「松永久秀故居」が同村にあると載るなど、久秀の屋敷跡に関する記述は複数の絵図や地誌に記されています。

また、かつて高槻町には久秀が鼓を埋めたという「鼓塚」があり、現在は跡地が「高槻まちかど遺産」に指定されています。

江戸時代には、久秀は悪人とみなされていたにも関わらず、彼の伝承が高槻市内に数多くあることが注目されます。地元ゆかりの武将の記憶が、人々に引き継がれていたのでしょう。

（しろあと歴史館）